

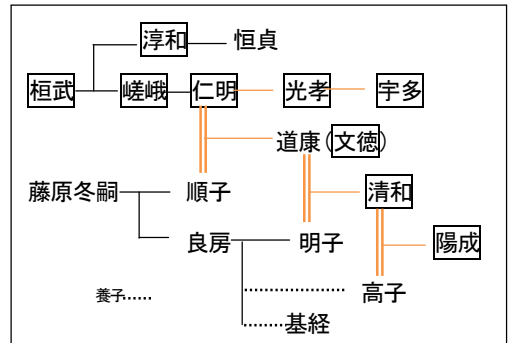
2018日本史B(久下)授業プリント古代13 藤原北家の進出

※藤原氏₁北家の進出

- 2 **外戚 政策**…娘を天皇・皇太子の妃→生まれた皇子が皇位→外戚(3母方の親戚)となる
 4 **摂政**・5 **関白** 新設…6 最初は常置でない
 7 他氏排斥…謀反事件(八虐)での左遷・流罪など

藤原良房と“摂政” ☆8 **藤原良房**…冬嗣の子

- じゅんな
 52 **淳和** 823～833 嵯峨の弟 実権は嵯峨上皇
 『53 **令義解**』(833. 養老令の公式解釈書)
 にんみょう
 9 **仁明** 833～850 嵯峨の子 実権は嵯峨上皇(842年没)



事件①10 **承和の変** [11842]…皇太子₁₂恒貞親王(淳和の子)擁立計画？

→恒貞皇太子を廃し、13 **伴健岑**・14 **橘逸勢**ら多数の貴族を処罰 ※伴氏=大伴氏
 →15 **道康親王**(良房の甥)が新皇太子→良房が急速に勢力を伸ばす

- もんとく
 16 **文徳** 850～58 →857. 良房、17 **太政大臣**に就任(18皇族以外では初)

- 19 **清和** 858～76 文徳の皇子、母は良房の娘 明子 = 良房の外孫 主な年号：**貞観**

9才で即位→良房、太政大臣・外祖父として政務を代行…20 **事実上の摂政**[21858]

『22 **令集解**』[866. 養老令の私的注釈の集大成] 『23 **貞観格式**』[869, 871]

事件②25 **応天門の変** [26866]…朝堂院の正門が放火により焼失 ※絵巻物「29 **伴大納言絵巻**」に詳しい

大納言27 **伴善男**の策謀(左大臣28 **源信**の失脚を企てる)？→紀豊城・紀夏井と共に流罪

※良房、30 **正式に摂政**[866]

藤原基経と“関白” ☆31 **藤原基経**…良房の甥→養子になる

- よう ぜい
 32 **陽成** 877～84 清和の皇子、母は良房の養女=基経の外甥 →基経が摂政・太政大臣

『日本文徳天皇実録』(六国史6番目)など 乱行？→基経と対立 若くして譲位

- 33 **光孝** 884～87 基経が擁立 仁明の皇子・高齡 →実権を基経に委ねる…34 **事実上の関白**[884]

- 35 **宇多** 887～97 基経が擁立 光孝の皇子 主な年号：**寛平** →基経は36 **正式に関白**[37887]

事件③38 **阿衡の紛議** (阿衡事件)[887～88]…関白任命の詔の文面をめぐる紛糾

→起草者の39 **橘広相**(天皇の側近)を罷免

◎基経の死後は関白を置かない(天皇親政)…40 **寛平の治**

41 **菅原道真**の登用…学者出身 42 **遣唐使停止**を建言[43 894]

延喜天曆の治と安和の変

44 醍醐

897～930 宇多の子 主な年号：延喜 ※宇多は上皇として補佐

左大臣⁴⁵藤原時平 (基経の子)と右大臣⁴⁶菅原道真との対立

事件④⁴⁷昌泰の変[901]…道真、娘婿の齊世親王(醍醐の弟)の擁立を図る？

→道真、⁴⁸太宰府へ左遷(大宰権帥) →903. 没

◎その後も関白を置かない(天皇親政)…⁴⁹延喜の治 (後世から理想視)

<例>『⁵⁰日本三代実録』[901 ⁵¹六国史の最後]

⁵²延喜の荘園整理令[901 最初の荘園整理令]

⁵³最後の班田[902] 『⁵⁴古今和歌集』[905 最初の勅撰和歌集]

『⁵⁵延喜格式』[907 三代格式の最後]

※都で怨霊騒動 (<例>923. 皇太子没 930. 宮中に落雷)

→道真の名誉回復 天神信仰の発展

56 朱雀

930～46 醍醐の皇子(母は時平の妹)

⁵⁷藤原忠平(時平の弟)が摂政・関白

地方では武士勢力の登場…⁵⁸承平・天慶の乱

59 村上

946～967 朱雀の弟(母は時平の妹)主な年号：天曆

◎忠平の死後は関白を置かない(天皇親政)…⁶⁰天曆の治 (後世から理想視) ※「⁶¹延喜天曆の治」とも

<例>⁶²乾元大宝 [958 ⁶³皇朝十二銭の最後]

64 冷泉

967～69 村上⁶⁵の皇子 ⁶⁴藤原実頼(忠平の子)が関白

左大臣⁶⁵源高明 (醍醐皇子：醍醐源氏)

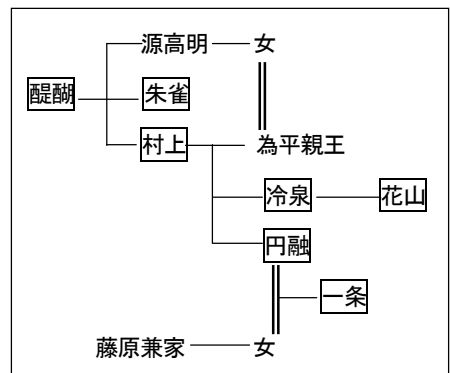
事件⑤⁶⁶安和の変[⁶⁷969]

…高明が娘婿の為平親王(冷泉の弟)の擁立を図る？

→高明、⁶⁶太宰府へ左遷(大宰権帥)

※⁶⁷源満仲(清和源氏)の密告

意義 { ⁶⁸これ以降、摂政・関白は原則常置 →摂関政治の時代
⁶⁹最後の他氏排斥 →以後は藤原氏北家内部の抗争



正誤問題練習 <大学入試センター1991年本試験、1996年本試験より>

- ① 大伴氏は、大和政権の軍事を担当してきた氏で、奈良時代には著名な歌人もでたが、応天門の変を契機に一族は政界から没落してしまった、
- ② 10世紀には、皇朝十二銭の最後の貨幣である乾元大宝が鑄造された。